

関係各位

先日プレスリリース致しました通り、今期末をもって当社代表取締役会長を退任させていただきます。

2001年5月の創業以来、ユビキタス社会の実現を目指して努力して参りましたが、昨年11月にはJASDAQ証券取引所NEO第一号銘柄として株式公開を果たすことができました。

これも一重に皆様方の多大なる温かいご支援の賜物と心から感謝し、深く御礼申し上げます。

ユビキタス社会を実現するという高い目標にはまだ到達できておりませんが、それに向けての萌芽と仕組みは作ることができたと思っております。今後は、代表取締役社長 川内を筆頭に全社員が一丸となり、経営目標達成を加速化させていく所存でございます。私退任後もこれまで同様皆様のご厚情とご支援、ご鞭撻を賜りますよう心からお願い申し上げます。

私自身の4月以降の活動でございますが、大学院後期博士課程にて次世代の日本の基幹産業を担うような大学発ベンチャー企業の研究および設立、育成に挑戦する所存です。

世界的に見て、自動車、家電・エレクトロニクスなどの産業にグローバルな大企業が多く存在する国は日本以外にはありません。しかしながら、情報・バイオ産業などの主役企業は、1980年代、1990年代に勃興した米国の大学発ベンチャー企業群であり、これらの企業群がまさに今の米国経済を支えている事を多くの方は知りません。次世代の芽（破壊的イノベーション）を育てる事が持続的経済発展には非常に重要であり、今こそ取り組むべき時だと考え、今回の決断に至りました。

今後も研究者・起業家（プロフェッショナル・アントレプレナー）として挑戦し続けて行きたいと思えます。

末筆ながら皆様のご健勝と益々のご発展をお祈りいたします。

株式会社ユビキタス
代表取締役会長 中山 佳久